

3号様式の1

排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事		☒ 新規 ☐ 変更	
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京都市右京区太秦棚森町1-5		令和7年2月19日	
		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 クリーンホームサービス 代表取締役 木村 慎之介 電話 075-862-2332	

主たる業種	他に分類されないその他の生活関連サービス業 (ハウスクリーニング業)	細分類番号	7	9	9	9
事業者の区分	☐ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☒ 業務部門 ☐ 運輸部門					
計画期間	令和6年4月 ~ 令和9年3月					
基本方針	従業員全員で常に環境負荷低減を意識し、エネルギー消費の無駄を削減し目標達成を目指す。					
計画を推進するための体制	代表取締役と従業員一丸となって当計画の進捗管理をしていく。					

削減率										
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (令和5) 年度	第1年度 (令和6) 年度	第2年度 (令和7) 年度	第3年度 (令和8) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)				
	事業活動に伴う排出の量	0.8 トン	0.7 トン	0.7 トン	0.7 トン	-12.5	パーセント			
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	トン	トン	トン	トン					
	評価の対象となる排出の量	0.8 トン	0.7 トン	0.7 トン	0.7 トン	-12.5	パーセント			
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-12.5 %	-12.5 %	-12.5 %					
	目標の根拠	省エネ、節電を意識した運営をすることで目標達成を目指す。								
具体的な取組及び措置の内容	1年目	社内にて省エネ、節電を意識した運営を周知徹底し、従業員一丸となり目標達成出来る様意識付けを行う。								
	2年目	日常の運営にて地道な節電から心がけ、可能であれば省エネ設備の導入等にて更なる省エネ化を図る。								
	3年目	日常の運営にて地道な節電から心がけ、可能であれば省エネ設備の導入等にて更なる省エネ化を図る。								
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	・社内にてSDGsに関する熟知、意識醸成を行う。 ・社内での消耗品に関してロスや無駄を削減する。									
特記事項	・過去2年分の電気料金を把握できないため基準年度を直前年度 (令和5年) を基準年度とする									

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法 (平成19年法律第53号) 第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。